

CIRCULAR

By your side

メンバーの皆様

2022年6月13日

電子商取引（ペーパーレス）システムについて

EssDOCS、Bolero International Ltd、E-Title Authority Pte Ltd、Global Share S.A. (edoxOnline プラットフォーム)、WAVE (WAVE Application)、CargoX、TradeLens (TradeLens eBL)、IQAX Limited (IQAX eBL)

このサーキュラーは、IQAX eBL システムが国際 P&I グループ各クラブ（以下「グループ」）によって承認されたことをメンバーの皆様にお知らせするものです。

当クラブの **2021年3月29日付**サーキュラーでご案内したとおり、電子商取引（ペーパーレス）システムの下で行われた貨物の運送に関する責任については、グループを構成する全クラブのルールにおいて、紙の書類（物理的に譲渡可能な紙の書類）ベースのシステムのもとであれば生じなかったであろうと判断される限り、**2010年2月**までは、てん補対象から明示的に除外されていました。

2010年2月20日からは、このようなペーパーレス商取引システムのもとで行われた貨物運送に関する責任も、そのシステムがグループによって事前に承認されたものであることを条件に、てん補対象となりました。それ以降、グループは、EssDOCS、Bolero International Ltd（具体的には、Rulebook/Operating Procedures September 1999）、E-Title、edoxOnline、CargoX、WAVE、TradeLens (TradeLens eBL) が管理する電子商取引（ペーパーレス）システムを承認してきましたが、このたび IG 公認システムプロバイダーとして **IQAX Limited** が新たに追加されました。

IQAX eBL は、ブロックチェーン技術を駆使したシステムで、香港企業の **IQAX Limited** が開発し、所有権を保有しています。**IQAX Limited** は、**COSCO Shipping Group** 傘下の企業として、ロジスティクス・エコシステムの企業向けに、ブロックチェーンを生かしたインテリジェントなデジタルトランスフォーメーション (DX) ソリューションを提供するグローバルな情報技術企業です。同システムは、外航船荷証券 (B/L) の発行、転送、管理のデジタル化に重点を置き、電子 B/L と貨物輸送の取引状況をリアルタイムに把握でき、履歴も追跡可能です。荷主、貨物フォワーダー、船社、銀行、その他の貿易関係者向けにペーパーレスソリューションを提供しています。詳細については同社ウェブサイト <https://www.iqax.com/en/solutions/eb/> をご覧ください。

IQAX eBL の使用・運用に関わる法的書面や利用規約は、**2022年2月17日付**の「**IQAX eBL Service Terms and Conditions**」に定められています。当該文書については、グループが検討のうえ、承認しています。

なお、貨物の運送に関するグループ・クラブのルールで、てん補から除外されているものについては、当然、紙ベースのシステム同様、すべての承認済みプロバイダーを対象に、引き続き除外が適用されます。当該てん補除外に含まれるものは、運送契約で定められた港もしくは場所以外で荷揚げされた場合、事前または後付けの日付で電子文書・記録が作成・発行された場合、譲渡可能な



電子文書・記録の提示なく貨物が引き渡された場合です。これは、承認済みの電子商取引システムにおいては、当該電子商取引システムのルールに基づかない貨物の引き渡しを意味します。

上記のシステムをご利用の際にお気づきの法律上・実務上の利点や問題点がありましたら、クラブまでご連絡いただければ幸いです。これらのシステムの利用・進展状況をグループが把握するうえで大変参考になります。

なお、国際 P&I グループに所属するすべてのクラブが同様のサーキュラーを発行しています。

以上

Jeremy Grose
Director
The Standard Club UK Limited

Email: jeremy.grose@standardclub.com

(本回覧は、英文クラブサーキュラーをメンバー各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。)